

清友

No. 115

2019年3月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



浜離宮庭園・菜の花園

元気が一番大事 清掃退職者会 新春の集い



祝い。傘寿以上の参加者がいなかった。来年傘寿を迎える方に記念品が渡されました。「開運じゃんけん大会」は勝ち抜き戦。結構マジになるものですね。勝ち抜いた方だけでなく、参加者全員にちよっぴり「福」がありました。

今年は、ご本人の体調やご家族の事情などで直前に参加できなくなった方が多く、来賓を含め19名と初めて20名を下回りましたが、例年同様盛り上がりました。最後は、庄司会長の音頭で団結ガンバロー。今年も明るく元気が

2月2日、飯田橋の中国料理店「桜蘭」で「新春の集い」を開催しました。

戸枝事務局長の司会で進行。庄司会長は「元気が一番」と、健康であることの大事さを強調、来賓の染東京清掃委員長は「OBが守り抜いてきた東京清掃を次世代に引き継ぐ」決意を示し、都市環境退身の小林都庁退会長は「今年は安倍との決戦の年」と、ともに闘おうと訴えました。

柳副会長の音頭で乾杯した後、懇親。美味しい酒と美味

しい料理で満腹になってきたところで恒例の「参加者からのひとこと」。都庁退小林会長が「清掃退の方々の活動の豊富さに感心した」と感想を述べたように、政治・文化・趣味から人生訓まで各領域にわたる話題が披瀝、勿論、大爆笑の連続でした。

続いて、早くも恒例になってきた「長寿のお



開運ジャンケン大会勝ち抜き戦 (意外にムギになるようです)



参加者からのひとこと (大爆笑でした)

今年も「演芸を楽しむ会」を行いました。2月7日、国立演芸場2月上席に家族等を含め16名参加。体調不良やご家族の事情等により、直前で参加者が大きく減ったことは残念でしたが、新規参加3名は朗報ですね。

演芸を楽しむ会

今年七大将評下りた

仲入り前は、6代目を襲名したばかりの三遊亭圓雀。しっかりとした語り口に将来性を感じました。

そして、ナイツの笑い本物。「沖繩のおみくじは凶しか出ない」(その心は)「これ以上キチはいらない」なんて、退職者会にあわせたようでした。

出演予定の「まねき猫」に代わった俗曲の松山うめ吉が、NHK「ひるまえほつと」の「かんたん♪ごはん♪」の歌と三味線の主だったとは。

今年も参加者から大好評。早くも「来年も」という声。やはり笑うっていいですね。

やっぱり面白い。この人は



上席

1日(金)～10日(日)
1時開演 8日(金)～10日(日)の2回
新演予定 夜の部4時・夜の部9時

三遊亭 小遊三

落語	漫才	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語
三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三
三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三	三遊亭 小遊三

国立演芸場2月上席

お花見ウォーク

- 日程 3月26日(火) 10時 北越谷駅前集合
- 場所 北越谷・元荒川堤
※元荒川堤の桜並木を散策
河原が少し広がっている場所にシートをひろげてお昼(ビール1本付)
2時頃解散の予定
※参加申込みは3月9日までに

第12回定期総会

- 日程 6月14日(金) 10時受付開始の予定
- 場所 清掃会館地下ホール
※お昼から懇親会
※出席の案内は4月にお送りします。(議案は5月に)

春の連続講座

- 日時 3月5日(火) 5月21日(火)
各日とも13時開始
- 場所 清掃会館地下ホール
- テーマ 終活セミナー
3月「心の整理、葬儀とマナー」
5月「遺言と相続」
- 講師 3月・セレモアの専門家
5月・税理士

※午後3時(学習会終了後)から懇親会
人生100年時代。人生の終いのことは元気なうちに整理しておきたいものです。
3月は、今話題の「エンディング・ノート」を使い、5月は税理士さんの講演です。
学習会後の懇親会でも個別相談が可能です。

梅と天神めぐり (2月の歩こう会)

東風吹かばにほいおこせよ梅の花
主なしとて春な忘るな



亀戸天神



湯島天神

梅といえば天神。「そうだ天神行こう♪」の乗りで、「梅と天神めぐり」。江戸三大天神は亀戸・湯島・平河。三つ廻っちゃおう。2月18日、いい加減な企画にも関わらず、11名参加。亀戸駅北口に集合、まずは蔵前橋通り交差点にある江戸時代の名所梅屋敷跡をのぞき、但元いり豆本店で豆菓子を買ひ、ブラブラ亀戸天神へ。

「藤に比べて梅の扱いは少々お粗末」などと評論しつつ、咲き始めた梅の香りを楽しみ、門前の船橋屋本店でくず餅を。電車で御徒町へ、かりんとうの花月で買物。まるで買い物ツアーだね。湯島天神は梅と合格祈願の絵馬が見どころ。

参加者が門前まで長蛇の列。さすがに梅の名所、早咲きの梅が見事。お昼は門前の「鳥つね」で絶品親子丼。旨し。

最後は、半蔵門の平河天神。三大天神の中では最も小規模。梅も数本ですが、静かなので、菅原道真と牛の伝承、臥牛の像をじっくり見られました。

老舗・名店を訪ねて名物たちよつと買うのは帰宅後も楽しめていいものです。天気にも恵まれて、楽しい1日でした。次回も花巡り、お楽しみに。



鳥つねで親子丼

豊洲市場見学

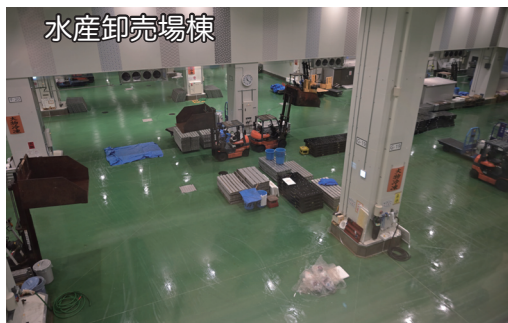
築地に比べ全体規模拡大、衛生的な感じの一方、卸売場個々のブースは狭く活気も？
見学場所は限定的で食堂は大混雑

2月4日、東京都庁職員退職者連合会（都庁退）の組織財政強化対策単会事務局長会議がもたれ、その前段、中央市場退役員の家内で豊洲市場を見学する機会に恵まれました。

築地に比べて17倍の広さがあり、魚のセリを行う「水産卸売場棟」、青果を扱う「青果棟」、仲買業者の「水産仲卸売場棟」に分れています。広さを享受できているのは「水産卸売場」と「青果棟」で、「仲卸売場」は狭く、築地の7割程度しか入っていないようです。

確かに衛生的になった感があります。セリの見学もガラス越しですし、見学経路は制約が多く、食堂が少ないため大混雑、ちなみに築地場内にあつた寿司店などは単価が千円くらい上がっていました。

さて、見学会を企画した方がいいのかどうか、迷います。都庁退組織財政強化対策会議は、各単会とも会員数の減少が止まらず、苦勞していません。年金では食えずに働く人が増えて新規加入も減り、現役労組の弱体化も目立つようです。悩みは共通しています。



水産卸売場棟



青果棟



水産仲卸売場棟

東京清掃19春闘連続講座①

再公営化でヨーロッパを追われた水メジャーが日本を狙う水道民営化

2月5日、東京清掃の春闘連続講座1回目は「水道民営化」問題。大田区議奈須りえさんが講師でした。

改定水道法の目的は

民営化促進にあり

18年12月に改定水道法が成立、民間企業に水道の運営権を売却する「コンセッション契約」が推し進められる危険性が高まりました。

民営化の理由は

問題先送り行政のツケ

民営化の理由は、①水道施設の老朽化、②職員の高齢化、③人口減による経営難等です。そうなったのは、水道料金が包括原価方式（原発と同じ）だからで、人を採用したり、施設改修すると料金が上がるため、料金を上げたくない（首長や議会選挙の票にならない）ので、問題を先送りしてきたツケが廻っているのです。

民営化で困るのは住民

百害あって一利なし



奈須りえ講師

では、民営化で問題を解決できるのでしょうか。否です。民営化が進められたヨーロッパでは、①水道料金が上がった、②水質が悪化した、③経営の透明性が失われ、虚偽申告等の違法が横行などの問題点が続出し、再公営化の動きが顕著になっています。

水道民営化は住民自治

拡充に逆行する悪政

水道は災害等リスクが大きい事業です。改正水道法では大規模災害のリスクは自治体（税金）、利益は企業とされました。それでも、名乗り上げる事業者は少ない可能性があり、再公営化でヨーロッパを追われた国際水メジャーがつけ込んでくる危険があります。水道事業は自治事業です。住民参加で考えることが大事で、民営化は逆行しています。

発がん物質の危険性あり

除草剤グリホサートの危険性が次々に指摘

アメリカの農薬メジャー・モンサント社が特許を取り販売したグリホサート系除草剤（ラウンドアップ）は、全ての植物を枯らす簡便さにより世界で最も売れているといわれ、特許が切れてジュネリック製品が次々登場しています。しかし、15年に世界保健機関（WHO）の国際がん研究機関（IARC）が「発がんの可能性あり」と指摘。がん発症被害者勝訴の裁判事例も出ています。

次々と危険性が指摘



①病原菌が増殖しやすい土になる。
②キレート作用により植物が栄養を吸収できない土になる。

安全宣言の根拠はフェイク

イギリスで脂肪肝疾患を引き起こすという実験結果が発表され、日本では「グリホサートは神経毒性を持ち得る」との研究結果が、フランスの動物実験で「グリホサートは内分泌攪乱物質」の疑いが指摘、アメリカで行われた人の尿中濃度検査で、高濃度のグリホサート検出が報告されました。

「安全性に問題なし」としたアメリカ環境保護庁（EPA）の根拠は、農薬製造業者の依頼で行われた国際研究機関に未発表の研究内容でした。

使用を禁止させよう

市販の「サンフーロン（大成農材）」、「速攻除草剤（アイリスオーヤマ）」、「ネコソギ（レインボー薬品）」、「草退治シャワー（住友化学）」はジェネリック製品。世界では使用禁止の動きが主流。危険な除草剤は排除しましょう。

●辺野古新基地建設に伴う埋立ての賛否を問う県民投票結果

有権者数	1,153,591人
投票総数	605,385票
投票率	(52.48%)
有効票数	601,888票(99.42%)
賛成	114,933票(18.99%)
反対	434,273票(71.74%)
どちらでもない	52,682票(8.70%)
無効票数	3,497票(0.58%)

今回の住民投票は新基地建設のみを対象にした民意です。沖縄の明確で圧倒的な意思表示は「基地はいらない」です。しかし、安倍政権は「辺野古は普天間運用停止の条件」と、辺野古への土砂搬入を停止せず、工事を続行しています。民意を無視することは、民主主義においてあってはならないことです。

1月30日、沖縄県の正当な「埋立承認撤回」を、安倍政権が行政不服審査請求という脱法行為で覆したことにより生じた国と沖縄県の係争に関し、処理委員会が国の言いなりになって不当判定を行わないことを求め、総務省をヒューマン



1月30日、総務省をヒューマンチェーンで取り囲む



雨の2月19日行動に清掃退は9名結集

追込む闘いが重要さを増しています。3月16日には沖縄県民大会に呼応して「官邸前アクション」が開かれます。この行動を含め、あらゆる機会に沖縄とともに闘う姿勢を示したいと思います。

沖縄の圧倒的民意を踏まえ、辺野古新基地建設の中止を!

2月24日に行われた「辺野古の米軍新基地建設に伴う埋め立ての賛否を問う県民投票」の結果は、圧倒的多数の「埋立反対」でした。過去2度にもわたる知事選でも「新基地建設反対」の民意が示されていますが、

民意の無視は民主主義の否定

今回の住民投票は新基地建設のみを対象にした民意です。沖縄の明確で圧倒的な意思表示は「基地はいらない」です。しかし、安倍政権は「辺野古は普天間運用停止の条件」と、辺野古への土砂搬入を停止せず、工事を続行しています。民意を無視することは、民主主義においてあってはならないことです。

東京の地で、政府を追詰める闘いを進めよう

国土の0.6%しかない沖縄に、在日米軍施設の70%が集中することにより、理不尽なしわ寄せが沖縄に押し付けられてきました。「沖縄は日本ではないのか」という悲痛な叫びを沖縄にさせるわけにはいきません。東京の地で沖縄に寄り添って闘うことが必要です。

埋立地海域のマヨネーズ並みとされる超軟弱地盤、活断層の存在、360件にも及ぶ高さ制限を超えた基地周辺建造物など、物理的に基地建設に無理があることも明らかにされています。これにより、基地建設はいくらかかるのか、何年要するのかわからない状態になっています。最早、辺野古は普天間の代替たりえませぬ。

19日行動は、「普天間基地の即時撤去」を求めて国会正門前で開催され、生憎の雨にも関わらず3千人が結集しました。国会各会派の挨拶に続き、辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議事務局長は、「安倍政権は沖縄県と約束した普天間基地の5年以内の運用停止の期限を2月18日に迎えたにも関わらず、米国と何ら協議せず、普天間を停止できない理由を辺野古新基地建設に反対する県に責任転嫁している」と、政府を糾弾しました。ウソとゴマカシの安倍政権を